

にほん まな にほんご きょうざい
「日本」を学ぶ日本語教材

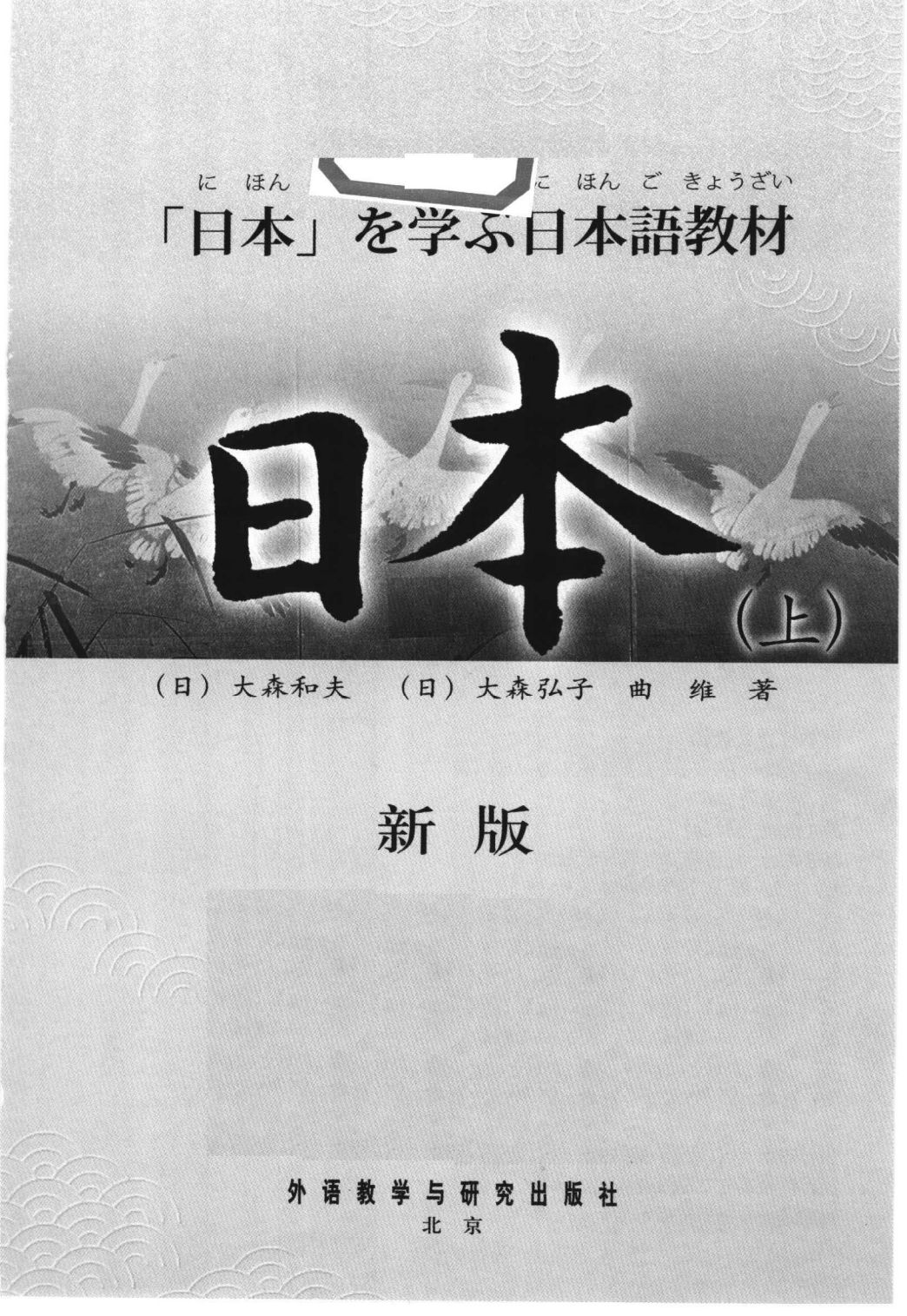
日本 (上)

(日) 大森和夫 (日) 大森弘子 曲 维 著

新 版

外 语 教 学 与 研 究 出 版 社

にほん  にほんご きょうざい
「日本」を学ぶ日本語教材



日本

(上)

(日) 大森和夫 (日) 大森弘子 曲 维 著

新 版

外 语 教 学 与 研 究 出 版 社
北 京

京权图字：01 - 2004 - 6570

图书在版编目(CIP)数据

日本 (上): 新版/(日)大森和夫,(日)大森弘子,曲维著. —北京: 外语教学与研究出版社, 2004.9

ISBN 7 - 5600 - 4389 - 5

I. 日… II. ①大… ②大… ③曲… III. 日语—语言读物 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 083145 号

日本 (上) 新版

(日)大森和夫 (日)大森弘子 曲 维 著

* * *

责任编辑: 杜红坡

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京外国语大学印刷厂

开 本: 880×1230 1/32

印 张: 10.5 插页 0.25

版 次: 2004 年 11 月第 1 版 2004 年 11 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 7 - 5600 - 4389 - 5/G·2286

定 价: 15.90 元

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

47 都道府県の「ふるさと」切手(一)^{きって}

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



- ①北海道「タンチョウ」、②青森県「ねぶた祭」、③秋田県「夜の竿燈まつり」、
 ④岩手県「中尊寺金色堂」、⑤宮城県「仙台七夕まつり」、⑥山形県「花笠まつり」、
 ⑦福島県「鶴ヶ城と柿」、⑧栃木県「秋の日光中禅寺湖」、⑨茨城県「偕楽園」

47 都道府県の「ふるさと」切手(二)

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



①群馬県「早春の尾瀬」、②埼玉県「秩父夜祭」、③千葉県「大賀ハス」、④東京都「朝顔市」、⑤神奈川県「青い目の人形」、⑥新潟県「錦鯉」、⑦山梨県「山中湖」、⑧長野県「浅間山と千曲川」、⑨富山県「立山連峰とチューリップ畑」

47 都道府県の「ふるさと」切手(三)

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



- ①石川県「兼六園」、②福井県「越前海岸とスイセン」、③静岡県「八十八夜」、
④岐阜県「飛騨の里」、⑤愛知県「名古屋城と金鯱」、⑥三重県「海女」、⑦滋賀
県「琵琶湖とヨシにヨット」、⑧奈良県「吉野の秋」、⑨和歌山県「熊野古道」

47 都道府県の「ふるさと」切手(四)



- ①京都府「舞妓と京の町並」、②大阪府「文楽と農楽」、③兵庫県「輝く夜・21世紀神戸」、④岡山県「後楽園」、⑤鳥取県「浦富海岸と松葉がに」、⑥広島県「厳島神社」、⑦島根県「松江城」、⑧山口県「ふぐ提灯」、⑨香川県「瀬戸大橋」、⑩徳島県「阿波踊り」

47 都道府県の「ふるさと」切手(五)



- ①愛媛県「坊ちゃん列車と道後温泉」、②高知県「桂浜」、③福岡県「博多人形」、
 ④佐賀県「吉野ヶ里遺跡」、⑤長崎県「長崎くんち」、⑥大分県「高崎山の猿」、
 ⑦熊本県「熊本城」、⑧宮崎県「都井岬と野生馬」、⑨鹿児島県「桜島」、⑩沖縄
 県「首里城正殿」

本書(上巻)の内容に関連のある「切手」

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



- ①「節分」、②「ひな祭」、③「七夕」、④「七五三」、⑤「歌舞伎・勸進帳」、
⑥「能・羽衣」、⑦「すもう」、⑧「柔道」、⑨「空手道」

ほんがん ちゅうしゃく しつもん たんとうしゃ りやくれき
[本文、注釈・質問]担当者の略歴

本文

☆大森和夫 1940 年生まれ。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。

朝日新聞記者(政治部、編集委員)を経て、1989 年に国際交流研究所を設立。

国際交流研究所所長、上海朝日文化商務培训中心理事長。

☆大森弘子 1940 年生まれ。京都女子短期大学家政学部卒。
 日本語教材『日本』編集長。

注釈・質問

☆曲 維 1953 年生まれ。中国・遼寧師範大学卒。日本・同志社大学に留学、愛媛大学で中国語の専任講師。『日本の文字』、『新編基礎日本語』、『解雇』など著書、訳書多数。現在、中国日語教学研究会副会長。遼寧師範大学副学長。

● [題字]

大森弘子

● [巻頭の写真]

郵政公社許可・平成16年6月4日郵模第1585号

まえがき

海外で多くの若者が「外国語としての日本語」を学んでいることに、日本人の一人として心から感謝致します。しかし、日本と日本人の「実際の姿」をどれだけ理解してもらっているだろうか、という不安も少なくありません。

海外の大学で日本語を教えている何人かの教授からこんな話を聞いたことがあります。「日本語が一通り出来ても、日本に関する知識が貧弱な学生が多い。まして、日本の最新の情報や常識を踏まえて日本について考えることは至難のわざだ」、「日本との友好を深めるためにも、日本のことを出来るだけたくさん知って、真の日本を理解できる日本語教育が必要だと痛感している」。

「語学訓練」型に偏らないで、「文化理解」を重視した日本語教育を進めることが海外の日本語教育にとって共通の課題だと思います。

人と人、国と国の交流・友好を深めるためには、相手の人と国のいろいろな面を知って理解することが不可欠です。

外国語を学ぶ大きな目的は言うまでもなく外国の言葉を読んだり、書いたり、話をしたりすることですが、「語学」を通して、

その国の「社会」や「文化」や「人の考え方・心情」などを理解できれば、友好増進に大きく貢献することができると思います。

そこで、日本語を勉強しながら、「日本と日本人」について、さまざまな知識を身に付けてもらい、幅広く理解してもらうことを願って本書を作成しました。

本書が、海外の日本語学習者にとって、日本理解の良き手引き書、身近な参考書、楽しい教材になることを願っています。

大森 和夫

2004 年 12 月

目 次

【一】日本の国土	1
----------	---

【二】日本の四季《季語と年中行事と俳句》	14
----------------------	----

第一章 春	16
第二章 夏	49
第三章 秋	74
第四章 冬	100

【三】日本の文化	140
----------	-----

第一章 伝統芸術	140
第一節 華道<花道>・生け花	140
第二節 茶道・茶の湯	160
第二章 伝統芸能	174
第一節 歌舞伎	174
第二節 能と狂言	186
第三章 伝統のスポーツ	200
第一節 相撲	200
第二節 柔道	217
第三節 空手	225

【四】^{にほんじん}日本人の^{せいかつしゅうかん}生活習慣と^{こうどうようしき}行動様式 230

第一章	^{せいかつ} 生活と ^{ぶんか} 文化.....	230
第二章	^{しゅうだん} 集団 ^{しこう} 志向.....	239
第三章	^{じょれつしゃかい} 序列社会と ^わ 和の ^{せいしん} 精神.....	247
第四章	^{にほんじん} 日本人の ^{しゅうきよう} 宗教と ^{しんこうしん} 信仰心.....	257

【五】^{にほんご}「日本語」 269

第一章	^{もじ} 文字の ^{れきし} 歴史.....	269
第二章	^{にほんご} 日本語の ^{せいかく} 性格.....	283
第三章	^{はな} 話し ^{ことば} 言葉と ^か 書き言葉.....	294
第四章	^{けいご} 敬語.....	300

【六】^{わしょく}「和食」 308

第一章	^{すし} すし< ^{すし} 寿司・ ^{すし} 鮓>.....	309
第二章	^{てん} 天ぷら< ^{てんぷら} 天麩羅>.....	318
第三章	^や すき焼き.....	322
第四章	^{なつとう} 納豆.....	325

あとがき

【一】日本の国土

位置

日本は、アジア大陸の東側に位置し、南北に長い弓形の島国である。北海道、本州、四国、九州の四つの大きな島を含む6852の島々から成っている。

国土は、おおむね北は北緯45度31分から、南は北緯20度付近まで、東は東経149度付近から、西は東経123度までの範囲に位置している。

面積は約37万7819km²で、中華人民共和国の約26分の1、アメリカ合衆国の約25分の1だ。

地形

国土の地形を見ると、61%が「山地」で、高く険しい山や火山が多いのが特徴だ。日本は島国であると同時に山国でもある。そのほか、「低地」(13.8%)、「丘陵」(11.7%)、「台地」(11%)、「内水域など」(2.4%)。

国土の利用状況は、森林が66.6%で、農用地は13.8%。そのほか、宅地、道路、水面・河川など。また、国土のうち、民有地（約16万k㎡）の使用状況は、山林（47.9%）、田（17.5%）、畑（15.7%）、宅地（8.9%）、原野などである。

平野は狭くて少ない。川は短く、川幅は狭く、流れは急だ。落差の大きい急流は水力発電に適している。日本列島は環太平洋地震帯の上にあり、火山活動も活発で世界でも有数の地震多発地帯だ。

日本の国土には、3000mを超える山が21あるが、すべてが日本列島の中核を成す本州の中央部に集中している。本州の中央部には飛騨・木曽・赤石の三つの山脈があり、3000m以上の山々がそびえている。それぞれ北アルプス・中央アルプス・南アルプスと呼ばれ、それらを総称して日本アルプスと呼ぶ。

まわりの海

日本の海岸線は出入りが多く、複雑である。まわりには、オホーツク海、日本海、太平洋、東海が広がっている。陸地に近いところは海底が平らで、深さ200mぐらいまでの大陸棚が広く分布している。

太平洋岸では、暖流の黒潮（日本海流）が北上し、寒流の親潮（千島海流）が南下する。この二つの海流は、夏は三陸海岸

で、冬は鮒子沖付近で出合い、それらの海域には多くの種類の魚類が集まる良い漁場となっている。

日本海沿岸では、暖流の対馬海流が北上する。

気 候

日本列島は、南北約3000kmに及んでいるため、亜熱帯から亜寒帯にわたり、複雑な地形や海流の影響で、気候は地域差が著しいのが特徴だ。しかし、大部分の地域は温帯にあり、海洋性の温暖な気候で、春夏秋冬の四季の区別がはっきりしている。

夏は南東から、冬は北西から、規則正しく季節風の影響を受ける。冬は寒気団のシベリア気団が南下し、夏は熱帯気団の小笠原気団が北上する。

さらに、起伏に富んだ山脈が日本列島を縦断しているため、太平洋側と日本海側の気候には大きな差がある。

太平洋側では、夏は南東の季節風が吹いて蒸し暑く、冬は湿気の少ない冷たい空っ風が吹き、乾燥した晴天が続く。

日本海側では、夏は雨が少なく、冬はアジア大陸方面からの北西の季節風が吹き、気温が低く、降雪が多い。新潟県、青森県、岩手県などでは、4～5mもの雪が積もる。

日本の気候を特徴づけているのが、梅雨と台風だ。梅雨は長雨のことで、6月上旬から7月中旬にかけて高温・多湿の雨期が続